

令和4年度しまね社会貢献基金団体活動支援事業（提案型事業）事業報告シート

団体名	一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォーム
事業名	島根の未来を創る高校生のチャレンジを応援する仕組みをオールしまねでつくりたい
事業費(うち支援額)	145,000 千円(1,190千円)



■事業目的

少子高齢化をはじめとする社会構造の大きな変化を受けて、日本でも随一の課題先進地となった島根県の未来をつかっていく若者の挑戦を後押しし、島根の未来を創るリーダーの育成を目的として、しまね未来共創チャレンジ事業を行います。

私たちが、この事業を通じて実現したいことは、島根の未来を創る意志ある若者を育成していくこと、「島根の未来を創るのは自分たちだ」と志を持った若者を育成していくことです。そして、そんな若者たちの挑戦を支える仕組みをオール島根でつかっていくことです。

■事業内容

しまね未来共創チャレンジは、高校生たちが自らの創りたい未来を描き、「やってみたい」という好奇心や「変えたい」という問題意識をプロジェクトに変えて、実際の社会で様々なひとと協働しながら、アクションを通じて島根の未来を共創していくプログラムです。高校生それぞれが関心ある社会課題やテーマを設定。それらを解決するためのプロジェクトに対し、最大10万円の活動支援金や第一線で活躍する経営者・社会人や憧れの大学生からアドバイスをもらいながら、一人ひとりの“やってみたい”を実現していきます。高校生たちは約半年間の中でアクションを繰り返し、自分(たち)の創りたい未来を共創するチャレンジをしていきます。

■事業成果と今後の展望

15プロジェクト、29名の高校生の参加がありました。

1. reboot : Tsuwano town ～地域の伝統・文化・人の繋がりを復活～（津和野高校）
2. In Shimane プロジェクト（松江北高校・横田高校）
3. スパイスカレーでフードロス削減プロジェクト（矢上高校）
4. 日本遺産 津和野のまちへいらっしやい（津和野高校）
5. 女子サッカー部創設に向け～夢を叶えるために（石見智翠館高校）
6. こどものまち in 島前（隠岐島前高校）
7. 持続可能な医療・地域交流型福祉を実現しようプロジェクト！（横田高校）
8. 新みらいプロジェクト（大田高校）
9. 『おきあーと』～あーとの力で隠岐を笑顔に～（隠岐島前高校）
10. ハッピーカードでみんなを幸せに ありがとうの連鎖（松江西高校）
11. 建設現場をもっと明るくしようプロジェクト（松江北高校）
12. やすぎのチューリップラスク（情報科学高校）
13. JK 監督「シン・オオダ・プロジェクト」（大田高校）
14. えがお食堂（松江皆美が丘女子高校）
15. しまね高校生ラジオ（出雲高校）

また、15 企業 94 名から寄付が寄せられ、高校生たちのチャレンジを支える仕組みの礎を築くことができました。今後も協賛企業や個人のお力添えをいただきながら、事業を継続していきたいと思えます。